

卓球のゲーム構造解明を目指した情報収集 —情報工学を応用した新たな試み—

Data collection to determine the structure of table tennis game
- New approach using Information Engineering -

講演者 玉城 将 氏 (名桜大学 人間健康学部 スポーツ健康学科 助教)

Speaker: Sho Tamaki, Assistant Prof. Department of Sports and Health Sciences, Faculty of Human Sciences, Meio University

卓球選手のゲーム構造を調査した研究は幾つか報告されているが、いずれも対象試合数が少ない、分析対象とした情報の種類が少ない等の課題を抱えている。本講演では、まず従来研究の根本的な問題が少人数の手作業に依存している点であることを指摘する。次に、その問題解決のために取り組む2つの研究事例を紹介する。1つはクラウドソーシングプラットフォームCrowd4Uを用いることにより作業者を増やそうとするものであり、もう1つはコンピュータビジョン技術を用いることにより作業時間を減らそうとするものである。



参加費無料、参加申し込み不要。

学生、教員、一般、学内外を問わず、どなたでもご自由にご参加下さい。

主催:筑波大学知的コミュニティ基盤研究センター
<http://www.kc.tsukuba.ac.jp/index.html>

お問い合わせ:

メール kc-office@ml.cc.tsukuba.ac.jp

電話 029-859-1524 (学内:内線81524)

日 時

2016年11月25日(金)

15:15 - 16:15

会 場

筑波大学 筑波キャンパス
春日エリア 情報メディアユニオン
共同研究会議室1

